



令和2年2月10日

各 位

会 社 名 グランディハウス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 林 裕朗
 (コード番号：8999 東証第一部)
 問合せ先 取締役 管理本部長 武内 修康
 (TEL. 028-650-7777)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和元年5月7日付「平成31年3月期決算短信」において公表しました令和2年3月期の通期業績予想（連結・個別）を、下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 令和2年3月期 連結業績予想数値の修正（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,500	3,200	3,400	2,200	76.24
今回発表予想(B)	45,150	2,000	2,150	1,400	48.41
増 減 額(B-A)	△3,350	△1,200	△1,250	△800	
増 減 率(%)	△6.9	△37.5	△36.8	△36.4	
(ご参考)前期実績 (平成31年3月期)	44,452	3,131	3,288	2,065	71.62

(2) 令和2年3月期 個別業績予想数値の修正（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	2,880	2,160	74.85
今回発表予想(B)	20,300	2,150	1,750	60.51
増 減 額(B-A)	△2,700	△730	△410	
増 減 率(%)	△11.7	△25.3	△19.0	
(ご参考)前期実績 (平成31年3月期)	21,321	2,856	2,068	71.73

(3) 修正の理由

① 連結業績予想

不動産販売事業において、埼玉エリアの拡大や当期よりグループに加わった神奈川県の実業会社2社が、売上高及び利益に寄与したものの、10月以降の消費税増税に加え、台風19号の広域にわたる浸水被害により栃木県を中心に顧客マインドが著しく冷え込んだことで、販売棟数が当初の見通しを下回り、売上高、利益ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

② 個別業績予想

連結業績予想の修正と同様の理由により、売上高、利益ともに当初予想を下回る見込みです。

2. 配当予想について

配当予想につきましては、当初予想（1株当たり23円）から変更ありません。

(注)上記の業績予想等につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上